

東急からのお知らせ

HOT ほっと TOKYU

2000 **7** 臨時号 222号

8/6より東急線がいろいろ変わります

目蒲線が目黒線と東急多摩川線に変わり
ワンマン運転を開始します!

田園都市線・新玉川線の路線名が
田園都市線に変わります!

9/26
より

営団南北線と都営三田線が目黒駅まで開業

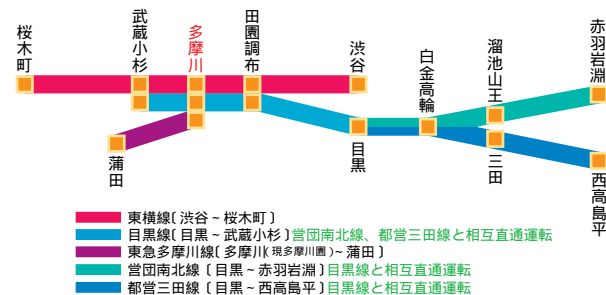
目黒線と相互直通運転を開始!

武蔵小杉から目黒駅を経て赤羽岩淵西高島平まで直通運転

東京急行では、9月26日(火) 営団地下鉄南北線の溜池山王～目黒間と都営地下鉄三田線の三田～目黒間の開業とともに、両地下鉄との相互直通運転を開始します。

南北線は赤羽岩淵から、三田線は西高島平から、それぞれ目黒駅を経て武蔵小杉まで直通で運行します。

なお、当社では、この相互乗り入れに対応するため、8月6日(日)から目蒲線の運行系統を2つに変更します。



より便利に、混雑も大幅に緩和!

この事業は、運輸政策審議会の答申「昭和60年5首都圏における鉄道網整備」に基づき、帝都高速度交通営団、東京都、東京急行の3者で整備を進めてきたものです。

当社では、東横線複々線化事業として工事を進めており、7月末には、東横線多摩川園(8/6より多摩川・以下同じ)～武蔵小杉間の複々線化工事と、目黒～多摩川園間を長編成車両が走行できる規格に改良する工事が完了し、9月26日の相互直通運転を迎える予定です。

これにより、目黒線(8/6より)が東横線のバイパス的な機能を果たし、また都心への新しいルートが付加されるため、東横線の混雑の大幅な緩和が期待できます。

なお、目黒線は、当面は武蔵小杉までの運行となりますが、武蔵小杉～日吉間の工事完了後(平成17年度予定(鉄道工事))には、日吉までの運行となります。

表紙絵

表紙絵は、8月6日から東急多摩川線で活躍する車両1000系と多摩川の風景です。二重のアーチを描く橋は丸子橋。老朽化のため架け替え工事が行なわれ、今年6月、東京側4車線と川崎側2車線が完成しました。並行して走る目黒線と東横線の車窓からその美しい姿を臨むことができます。丸子橋の誕生は昭和10年。一方、東横線の開通は大正15年。丸子多摩川(現多摩川園)から神奈川(現廃止)まで、モハ1形木製電車が走りました。

東急からのお知らせ HOT ほっと TOKYU 2000年7月臨時号 通巻222号)

発行 東京急行電鉄株式会社
TEL 03-3477-6220 FAX 03-3770-2755
▶ <http://www.tokyu.co.jp/>

発行日 平成12年7月20日

デザイン・制作 東京急行電鉄株式会社セラン事務局

東京急行電鉄の営業時間 / 月～金 9:30～17:45 (祝日、年末年始は除く)

8/6
目より

目蒲線が目黒線と

東急多摩川線に変わります!

8月6日(日)より、目蒲線(目黒～蒲田間)が、2つの運行系統に変わります。目黒～武蔵小杉間が「目黒線」になり、多摩川園(8/6より多摩川)～蒲田間が「東急多摩川線」となります。また、一部駅名も変わります。

これは、9月26日(火)の東急線と営団南北線・都営三田線との相互直通運転開始に先立ち、現在の4両編成から乗り入れ車両(6両編成)による運転を開始し、ホームドアの設置工事と乗務員の習熟運転を図るため行なうものです。

新しい線名は目黒線と東急多摩川線

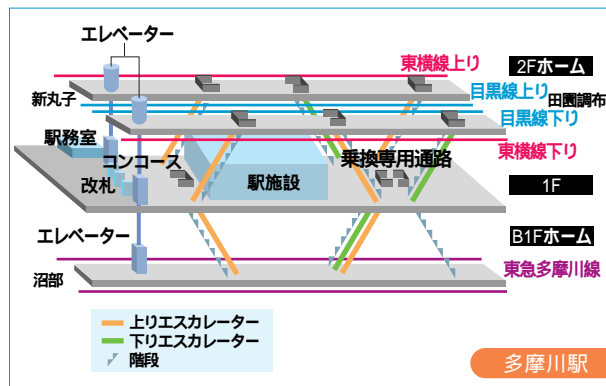
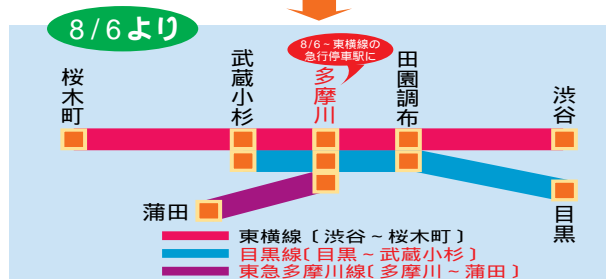
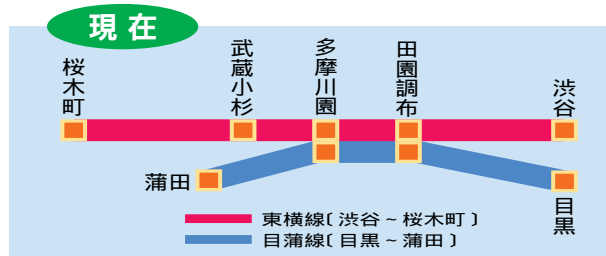
目黒線 = 目黒～多摩川～武蔵小杉
東急多摩川線 = 多摩川～蒲田

多摩川園の駅名が多摩川に

目黒線、東急多摩川線、東横線の多摩川園の駅名が多摩川に変わります。

東横線の多摩川が急行停車駅に

目蒲線の運行系統の変更により、沼部～蒲田間から東横線への乗り換えは多摩川のみとなります。この区間をご利用のお客様の利便性を確保するため、多摩川を東横線の急行停車駅とします。



8/6
目より

田園都市線・新玉川線の

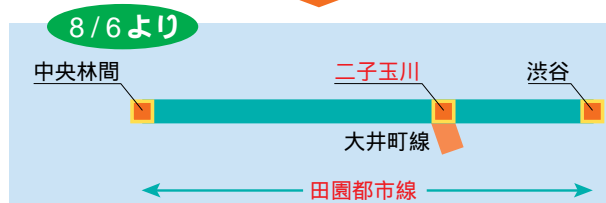
路線名が田園都市線に変わります

渋谷～中央林間間の路線名を田園都市線に

田園都市線(二子玉川園～中央林間間)・新玉川線(渋谷～二子玉川園間)は、実質的には1本の路線として運行しているため、線名を統一し「田園都市線」とします。

二子玉川園の駅名が二子玉川に

田園都市線・大井町線の二子玉川園の駅名が二子玉川に変わります。



お知らせ
8/20(日)までの土・休日のみ、田園都市線の南町田駅に急行が臨時停車します。土・休日は、同駅前のグランベリーモール周辺の道路が混雑しますので、鉄道をご利用ください。

東急へのご意見・お問い合わせは **東急199センター**
TEL 03-3477-0109 FAX 03-3477-6109
月～金 9:30～17:30 (祝日、年末年始は除く)

OFF PEAK
オフピーク通勤にご協力ください
通勤の混雑は、朝8時台にピークを迎えます



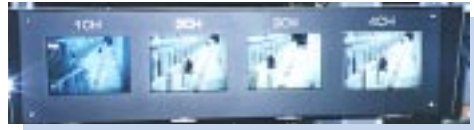
目黒線 東急多摩川線 でワンマン運転を開始します

8月6日(日)から新しい路線としてスタートする目黒線と東急多摩川線では、ワンマン運転を開始します。

ワンマン運転とは、車掌が行っていたドアの開閉や駅を発車するときの安全確認を、機械と運転士が行なう運転方式で、目黒線ではホームドア方式、東急多摩川線では、池上線と同様のホームセンサー方式を採用しました。いずれも安全対策には万全を期したシステムになっています。

なお、東京急行では、平成10年3月より池上線でワンマン運転を実施しており、お客さまに安心してご利用いただいております。

運転席モニターテレビ



運転席



車内非常通報器

目黒線

ホームドア方式

ホームにホームドアを設置して電車とホームを遮断し、到着・発車時の安全を確保します。

運転士は、モニターテレビでお客様の乗降終了を確認して電車のドアとホームドアを閉め、お客様の安全を確認し、発車の操作を行います。電車のドアとホームドアは連動して閉まります。

ホームドアが閉まり始めたときにホームドアの先端がお客様に触れた場合、ホームドアが検知して自動的に開き、再び閉まります。また、ホームドアが閉まるとき、お客様が電車とホームドアの間にいらっしゃる場合は、光センサーがこれを検知して、ホームドアは閉まりません。



目黒線のホームドア

ドアが閉まる前に、サイン音と「扉が閉まります。ご注意ください」の放送で予告

東急多摩川線

ホームセンサー方式

ホームには、ホーム柵と乗降口になるところにホームセンサーを設置し、到着・発車時の安全を確認します。

運転士は、モニターテレビでお客様の乗降終了を確認しドアを閉め、安全を確かめた後、発車の操作を行います。このとき、お客様が電気に接近しホームセンサーをさえぎると、電車は発車できません。また、発車後もホームセンサーをさえぎると、電車は直ちに停止します。



東急多摩川線のホーム柵

電車からお降りになりましたら、ホームセンサーをさえぎらないよう、ホーム白線の内側をお歩きください。

ダイヤ改正

8月6日(日)、目蒲線が2路線に分かれるため、各線のダイヤを改正します。

目黒線 目黒～武蔵小杉)

全列車、6両編成で運行します。
始発が早くなり、終電が遅くなります(表中太字)

<初・終電時刻>				<平均運転間隔>		
駅名	行き先	初電時刻	終電時刻	朝	昼	夕
目黒	武蔵小杉	5時00分	24時30分	平日	4分00秒	7分30秒
	奥沢	-	24時40分			
武蔵小杉	目黒	5時07分	24時19分	土曜・休日	6分00秒	7分30秒
	奥沢	-	24時46分			
奥沢	目黒	5時00分	24時25分	所要時間 目黒～武蔵小杉間約18分(昼)		
	武蔵小杉	5時00分	24時41分			

東急多摩川線 多摩川～蒲田)

全列車、3両編成で運行します。
始発が早くなり、終電が遅くなります(表中太字)
平日、朝夕ラッシュ時間帯の列車を増発し、運転間隔を短くします。

<初・終電時刻>				<平均運転間隔>		
駅名	行き先	初電時刻	終電時刻	朝	昼	夕
多摩川	蒲田	5時04分	24時38分	平日	3分20秒	7分30秒
蒲田	多摩川	5時06分	24時37分			
				土曜日	5分30秒	7分30秒
				休日	7分30秒	

東横線

急行列車が多摩川駅に停車します。
これにともない一部列車の発着時刻を変更します。

池上線

朝夕のオフピークに、雪が谷大塚～蒲田間に列車を増発します。
始発が早くなり、終電が遅くなります(表中太字)

<初・終電時刻>			
駅名	行き先	初電時刻	終電時刻
五反田	蒲田	5時01分	24時12分
	雪が谷大塚		24時37分
蒲田	五反田	5時03分	24時10分
	雪が谷大塚		24時37分
雪が谷大塚	五反田	5時00分	24時21分
	蒲田	5時00分	24時26分

